

隊友会市川支部だより

Vol27 平成26年5月号

隊友会市川支部長 永井博
市川市市川南 3-12-D-604
col-nagai@pcid.mfnet.ne.jp
FAX 047-324-3415
携帯 090-3334-7159



市川里見公園のバラ



市川市の里見公園では今、バラが見ごろを迎え、大勢の市民らが訪れています。かつてはここに下総国府が置かれ、下総の国の中心として栄えたほか、戦国時代には足利氏と北条氏が戦った古戦場として知られます。今は公園として整備され市民の憩いの場となっています。

公益社団法人隊友会総会

議決権行使 100%を！

6月24日、公益社団法人隊友会の定時総会が開催されます。議案並びに議決権行使の様式は、今回配布いたします「隊友紙5月号」に掲載されています。重要議案を決議できる3分の2以上の議決権を確保することが求められていますので、支部会員宅を訪問のうえ、「議決権の代理行使書（委任者名簿）」に捺印又は署名いただきます。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、当日お留守お場合は、電話にて委任の有無を確認させていただきます。（名簿の例）

NO	郵便番号	住 所	記名押印	署名
1	272-0022	市川市〇〇 一△△-1	隊友太郎 印	
2	272-0021	市川市◆◆ 一●●-2	千葉一郎	千葉一 郎

千葉県隊友会総会が行われる！

4月23日(水)、三井ガーデンホテル千葉において千葉県隊友会総会が実施されました。永井支部長と竹原副支部長が支部代議員として参加しました。



総会議決結果等、細部につきましては「千葉県隊友会だより」をご覧ください。

昭憲皇太后百年祭奉迎に参加

4月2日、昭憲皇太后百年祭にあたり、天皇后両陛下並びに皇太子殿下の明治神宮ご参拝の奉迎に、太田会員と弘田会員に参加いただきました。弘田会員から「手水所付近での奉迎者は300人ほどでした。人数が少ないこともあり、最前列でお出迎えとお見送りをできました。お車で通過とはいえ5～6メートルで陛下にお目にかかれましてのは一昨年の皇居の清掃奉仕以来でしたので感激いたしました。お見受けしましたところ陛下はお元氣な様子でしたので、国民の一人として安心いたしました。」との所見をいただきました。



千葉県護国神社春大祭奉仕（清掃）

桜の花の舞う中、支部から相田会員と山口会員に参加いただきました。総勢36名とのことです。作業は、8時過ぎからコヒープレイクを挟んで11時半まで境内裏側を含む全域を実施し、ごみ袋80個を超える成果とのことでした。お疲れ様でした。



隊友会ゴルフ市川支部連合が1位！

5月16日（金）ムーンレイクゴルフクラブ茂原コース（旧イトーピア）において、千葉県隊友会ゴルフコンペ実施されました。市川支部の山本会員、春日会員が連合チームとして参加し、団体優勝しました。（規約により準優勝との判定）

個人でも、連合チームの栗城会員（八千代支部）が優勝、山本会員が準優勝、春日会員が4位と、文句なしの団体優勝でした。来年は、是非団体戦で参加したいと思います。

平成26度 市川支部活動計画

1 公益目的事業の推進

（1）防衛・防災意識の普及高揚

支部主催の講演を研究し、次年度実施を図る。

（2）防衛・防災施策等に対する協力・支援

- ・災害情報協力員登録15名と松戸駐屯地との通話訓練を実施する。

- ・防災ボランティアへの登録（7名）

昨年追加4名の装具補給を申請する。

- ・地域防災訓練等への協力

市川市小学校防災拠点構想に参加数と共に、町内会等が行う防災訓練に機会を求めて参加（研修）する。

（3）自衛隊の行事・業務への参加・支援

- ・松戸駐屯地、下総基地からの招待により支部から代表を派遣するとともに、近傍駐屯地等

の行事予定を広報し、参加を促進する。この際、努めて地域住民の方々をお誘いし、自衛隊の真の姿を見ていただく事に留意する。

- ・殉職自衛隊員追悼式への参加

10月、下志津駐屯地において実施される慰霊祭に参加する。

（4）地方自治体等が行う行事等への参加・協力

- ・市川市や自治会・町内会が行う防犯・防災活動に積極的に参加する。

2 会活動の活性化

（1）隊友新聞等の配布

- ・県隊友会の協力費納入に係らず、終身会員に対しては、千葉だよりと支部だよりを配布し、実勢力の維持に努める。

- ・支部だよりの2ヶ月に1回発行を継続する。この際、会員からの投稿を募集する

（2）部隊研修の実施

- ・県本部主催の松戸駐屯地研修に参加する。この際、努めて多くの町内会等の皆さんをお誘いする。

（3）IT化の推進

支部Eメール網の拡大を図る。

3 会基盤の充実強化

（1）会勢の充実

- ・年会費・協力費未納会員に対しても支部だよりを配布し、定着率の向上を図る。

- ・個人情報に留意しつつ、努めて支部会員の名簿を提供し、相互の連絡・交友強化を図る。

（2）財務基盤の改善強化

終身会員に会運営協力費の納入を依頼する。

4 会員の福祉厚生及び親睦と相互扶助

- （1）各地区担当者をもって年一回、直接お会いして、身上把握に努める。

（2）会員の親睦の増進

- ・「水と緑の回廊」ウォーキング

10月中旬、いちかわ「水と緑の回廊」ウォーキングツアーを計画する。この際、ご家族、自治会・町会の方々をお誘いする。

